

山梨県立 Yamanashi Prefectural Archaeological Museum

考古博物館だより



HP ACCESS

No. 97

<https://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/>

X @yamanashi_kouko F @yamanashi.kouko1103

重要文化財指定

25周年記念

一の沢遺跡出土品展

令和6年度
春季企画展

令和6年度
イベント予定一覧
掲載号

開催報告

- 第21回わたしたちの研究室
- 山の洲文化財交流展

Photo by T.Ogawa



重要文化財指定25周年記念

4^{sat}
20 → 6^{sun}
16

令和6年度
春季企画展

会場 ◇ 山梨県立考古博物館 企画展示室
休館日 ◇ 月曜日 [4月29日・5月6日は開館]、5月7日(火) 9:00-17:00 [入館は16:30まで]

一の沢遺跡は、笛吹市境川町の緩傾斜地に広がる縄文時代中期を中心とした大集落遺跡で、数多くの土器や石器が出土したことで知られています。なかでも、4号住居跡と56号土坑から発見された土器群は優品で、平成11(1999)年には一括で国の重要文化財に指定されました。出土品は土器類のほかに土偶などの土製品、磨製石斧・石鏃といった石製品類で構成されており、当館のマスコットキャラクターでもある土偶の「いっちゃん」の愛称は、まさにこの「一の沢遺跡」出土であることに由来しています。本展では、重要文化財指定25周年を記念して、一の沢遺跡出土品全176点を一堂に集め、山梨が誇る縄文芸術の粋を一挙にご紹介します。すべてが揃う機会はなかなかありませんので、ぜひこの機会をお見逃しなく！

Point.1 重要文化財に指定された理由は？

- ① 中部高地の中期中葉の井戸尻式(勝坂様式)土器の代表的資料であること。
- ② 土器の細部に亘る浮き彫りの技法を駆使した文様や、均整のとれた造形が特に優れていること。
- ③ 生活に密接した石製品が比較的多く出土し、当時の植物採集を中心とした生業活動をよく示していること。

などがあげられ、学術的価値が非常に高く、重要な資料となっています。



マスコット土偶
「いっちゃん」

Point.2 色々な土器があるの？

- ① 一の沢遺跡からは多種多様な土器が出土しています。なかでも上部に4つの大きな把手をつけ、胴部の半ばでキュッとくびれ、底部が算盤玉のように膨らむ形状(右画像)のものは特徴的で、絶妙なバランスで自立しています。
- ② ヒトや動物をモチーフとしたバラエティ豊かな文様表現が見られ、縄文の人々の精神世界を垣間見ることができます。たとえば、人々が踊っているかのような文様は「踊る人」の愛称で親しまれています(下画像)。



算盤玉のような底部

観覧
無料

5^{sun}
5

春季企画展

ギャラリートーク

① 10:00～

② 13:30～

予約不要
参加無料

まじな 呪いの世界



7 sat 13 → 9 sun 1

会場 ◇ 山梨県立考古博物館 企画展示室
休館日 ◇ 月曜日 [7月15日・8月12日は開館]
7月16日(火)

謎の釣手土器!?

9:00-17:00 [入館は16:30まで]

令和6年度
夏季企画展

呪 い(まじない)は、神秘的なものの力を借りて災いを除く、あるいは引き起こすための術で、原始・古代から人々の生活の身近にあつてさまざまな信仰や習俗と結びついてきました。本展では、山梨県内各地で発掘されたマツリや呪術にかかわる出土品を通して、時代によって形や方法を変えていった呪いの世界をひもときます。



人形ってなあに?

観覧
無料

上画像: 釣手土器 伝・肥道遺跡 縄文時代
右画像: 人形(ひとがた) 塩部遺跡 平安時代

7 sat 20 → 9 sun 1

夏休みイベント開催予定!

夏休み期間中に原始・古代にちなんださまざまなものづくりイベントを開催予定です。詳しい内容は順次ホームページにてお知らせします。

第41回
特別展

縄 文時代、山梨・長野を中心とした中部高地では豊かな縄文文化が花開き、優れた造形美を誇る土器や土偶が数多く生み出されました。その芸術性の高さから近年世界でも注目度が上がっている一方で、個性豊かな出土品の中にはその用途が判明していないものも少なくありません。そこで本展では、とくに子どもの視点に立って「これって一体なんだろう?」という素朴な疑問について一緒に考えながら、いまだ謎が多い縄文時代の不思議な道具の世界にせまります。



なんのカタチ?

なんだろう?
その1
三角^{とら}壜形土製品
上の平遺跡



なにに使ったの?

なんだろう?
その2
小形土器
酒呑場遺跡

9 sat 28 → 11 sun 24

9/21-27, 11/26-12/1は特別展の準備・撤収のため臨時休館となります。

9:00-17:00 [入館は16:30まで]

会場 ◇ 山梨県立考古博物館
休館日 ◇ 月曜日 [10月14日・11月4日は開館]

観覧料 一般・大学生 600(480)円
小・中・高校生 無料
県内在住の65歳以上の方 無料

※()内は20名以上の団体料金
※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名無料

縄文時代の不思議な道具

第21回 わたしたちの研究室

わたしたちの研究室は、山梨県立考古博物館が主催する小・中学生を対象とした歴史・考古学分野の自由研究コンクールです。今年度は令和6年2月10日(土)に優秀作品を対象とした表彰式および研究発表会を行い、同日2月10日(土)～3月3日(日)までの期間には応募作品すべてを一堂に展示する「研究成果展示会」を開催しました。いずれの研究成果も創意工夫を凝らし、驚かされるほどの行動力と意欲を感じさせる力作揃いで、大変見ごたえのある展示会となりました。本コンクールでは引き続き子どもたちの自由な発想力を活かし、その知的好奇心との向き合い方・伸ばし方について知るきっかけ作りができるよう、幅広く作品を募り紹介していきたいと考えています。

土偶イラスト by 鈴木 歩乃さん

個人・小学校の部応募点数：58点



個人研究部門 Personal Research Division

個人・中学校の部応募点数：398点



小学校の部 Elementary school Department

最優秀賞【山梨県知事賞】

山梨市立加納岩小学校4年 三澤 穰さん
「ぼくの家で近くで遺跡が発見されたよ！
～屋敷平遺跡が教えてくれたこと～」

優秀賞【山梨県考古学協会賞】

- 韮崎市立穂坂小学校4年 廣瀬 冬馬さん
「三之蔵の伝説」
- 甲州市立菱山小学校6年 内田 瑛梧さん
「黒曜石の秘密～石で肉が切れるのか～」

優良賞【山梨県立考古博物館賞】

- 甲斐市立双葉西小学校5年 佐藤 和花さん
「これは本当に土器なのか」
- 富士吉田市立富士小学校6年 阿部 縁之介さん
「武田信玄すごろく」
- 中央市立玉穂南小学校6年 小山 陽和さん
「縄文時代について」



小中学生を対象とした歴史・考古学分野の自由研究コンクール 受賞者



中学校の部 Junior high school Department



最優秀賞【山梨県知事賞】

駿台甲府中学校1年 三澤 茜さん
「水晶がつなぐ山梨の歴史～水晶探検隊に参加して～」

優秀賞【山梨県考古学協会賞】

- 南アルプス市立若草中学校2年 鈴木 歩乃さん
「今でも愛され続ける縄文土偶と土器」
- 南アルプス市立若草中学校2年 織茂 奈々さん
「今に伝わる定期市～「十日市祭典」の足跡と行き先～」

優良賞【山梨県立考古博物館賞】

- 山梨大学教育学部附属中学校2年 牧 佑美さん
「地方病撲滅とゲンジボタル」
- 山梨大学教育学部附属中学校2年 田野 優真さん
「南アルプス市の縄文時代を知ろう」
- 甲州市立塩山中学校2年 平山 澄伶さん
「菅田天神社～地域に根ざす神社の歴史と文化～」



団体研究部門 Group Research Division

団体研究部門応募点数：5点

最優秀賞【山梨県知事賞】

山梨市立岩手小学校6学年のみなさん
「大きい古墳で大ゴーン！
みんなで古墳を調べよう ### & 古墳を作っちゃった！」

優秀賞【山梨県考古学協会賞】

山梨学院小学校1～6学年のみなさん
「縄文王国」

優良賞【山梨県立考古博物館賞】

駿台甲府小学校5学年のみなさん
「縄文土器作りに挑戦」

参加者総数：620名
応募作品総数：461点



表彰式参加者集合写真 [R6.2.10]

展 示会初日の2月10日(土)、表彰式の後に個人・団体両部門の最優秀賞および優秀賞の受賞者による研究発表会を行いました。毎年恒例の会ではありますが、発表者によって雰囲気が変わり、今年は思わず聴き入ってしまう説得力のある発表だけでなく、時に笑いが起こるような和やかな会場とのやりとりも見られ、聴きごたえがありました。研究発表会の良いところは、何より受賞者本人の声を直接聴けるところにあります。研究にかける思いが伝わりやすく、発表者を含めた会場のすべての人にとって、より作品への理解が深まる絶好の機会となっています。

最優秀&優秀賞受賞者による研究発表会



個人・中学校の部 最優秀賞 三澤 茜さん

本 コンクールで受賞した子どもたちの中には、翌年さらに完成度を高めた研究成果を見せてくれる子どもも少なくありません。

それは、展示会で多くの人に作品を見てもらうこと、そして研究発表を通して自分の言葉で自分の考察を人に伝えるという経験をするのが自信につながり、新たな研究に取り組む原動力となるからではないでしょうか。当館では令和6年度も引き続き作品の募集をしていく予定ですので、次回の展示会もぜひご期待ください。

個人・小学校の部 最優秀賞 三澤 穰さん



団体最優秀賞 岩手小6学年のみなさん



山の洲文化財交流展

2023 12.9(土) - 2024 1.21(日)

「発掘が語る地域交流—フォッサマグナがつなぐ新潟・長野・山梨・静岡—」

令和3年度、山梨・静岡の2県でスタートした「山の洲文化財交流展」は、令和4年度に長野県、令和5年度には新潟県を迎え、フォッサマグナ(糸魚川・静岡構造線)でつながる中央日本4県の連携事業として、地域特有の文化財の活用と魅力発信に取り組んできました。今回は特に、新たに加わった新潟県の文化財にスポットを当て、大小さまざまな「ヒスイ」製品や、躍動感あふれる火炎型土器などが一堂に集まり、圧巻の展示となりました。

新潟の名宝「水煙文土器」と

山梨が誇る「水煙文土器」の華麗なる競演



普段展示していない水煙文土器も勢ぞろい!

▲水煙文土器

本展の見所となったのは、新潟県の名品・火炎型土器群と山梨が誇る水煙文土器群の競演です。それぞれ1ケースずつおさまり、相対するように展示することで、あたかも好敵手同士のように対峙し、個性が際立ちました。地域を越え、各県自慢の優品を無料の範囲でみなさんにご紹介できるのも、この交流展ならではの特色であったように思います。



▲火炎型土器

▲上：ヒスイ
下：ラベンダーヒスイ

学校関係利用状況

令和5年度

県内 79 団体 県外 34 団体

※()内は学年

県内小中学校

甲府

甲府市立相川小学校 (6) 甲府市立貢川小学校 (6) 甲府市立国母小学校 (6) 甲府市立新紺屋小学校 (6)
甲府市立新田小学校 (3・4) 甲府市立千代田小学校 (6) 甲府市立中道南小学校 (6) 甲府市立山城小学校 (6)

中北

甲斐市立敷島北小学校 (6) 甲斐市立玉幡小学校 (6) 甲斐市立双葉中学校 (2) 甲斐市立竜王小学校 (6) 甲斐市立竜王中学校 (2)
甲斐市立竜王北小学校 (3) 甲斐市立竜王北中学校 (2) 甲斐市立竜王西小学校 (6) 甲斐市立竜王東小学校 (6)
甲斐市立竜王南小学校 (6) 昭和町立押原中学校 (2) 中央市立田富小学校 (6) 中央市立田富北小学校 (5) 中央市立田富南小学校 (6)
中央市立玉穂中学校 (2) 中央市立玉穂南小学校 (6) 中央市立豊富小学校 (6) 中央市立三村小学校 (6)
南アルプス市立白根東小学校 (6) 南アルプス市立八田中学校 (2) 南アルプス市立若草中学校 (2) 韮崎市立甘利小学校 (6)
韮崎市立韮崎小学校 (6) 韮崎市立韮崎北東小学校 (6) 北杜市立小淵沢中学校 (2) 北杜市立須玉小学校 (6) 北杜市立武川中学校 (1)

峡東

山梨市立岩手小学校 (6) 山梨市立日下部小学校 (4) 山梨市立日川小学校 (1・2) 山梨市立八幡小学校 (6) 山梨市立山梨南中学校 (1)

峡南

市川三郷町立市川東小学校 (6) 市川三郷町立市川南小学校 (6) 市川三郷町立大塚小学校 (6) 市川三郷町立六郷小学校 (6)
市川三郷町立上野小学校 (6) 身延町立身延小学校 (3・4) 身延町立下山小学校 (6) 早川町立早川中学校 (1)
富士川町立増穂小学校 (3) 南部町立富沢中学校 (1) 南部町立栄小学校 (6)

富士 東部

上野原市立秋山中学校 (1・2) 道志村立道志小学校 (3・4) 富士河口湖町立大嵐小学校 (6) 富士河口湖町立大石小学校 (6)
富士河口湖町立勝山小学校 (6) 富士河口湖町立河口小学校 (6) 富士河口湖町立小立小学校 (6) 富士河口湖町立西浜小学校 (6)
富士河口湖町立富士豊茂小学校 (6) 富士河口湖町立船津小学校 (6) 都留文科大学附属小学校 (3・4) 都留市立都留第一中学校 (2)
都留市立東桂中学校 (2) 山中湖村立東小学校 (6) 山中湖村立山中小学校 (5)

私立

駿台甲府小学校 (5) 素和美小学校 (3) 山梨学院小学校 (1～6)

県内高等学校

県立甲府城西高等学校 (1) 県立富士北稜高等学校 (3)
私立甲斐清和高等学校通信制 (2) 私立星槎国際高等学校甲府学習センター (1)

県内その他

県立かえで支援学校小学部 (4)
たんぽぽこども園、山梨学院幼稚園、かすがい東保育所、柏こども園、石和誠心幼稚園 (年長)

県外小中学校

東京

昭島市立玉川小学校 (5) 荒川区立尾久宮前小学校 (5) 荒川区立汐入東小学校 (5) 荒川区立第一日暮里小学校 (5)
荒川区立第二日暮里小学校 (6) 荒川区立第三日暮里小学校 (5) 荒川区立第二峡田小学校 (6) 荒川区立第三峡田小学校 (5)
荒川区立第七峡田小学校 (5) 荒川区立第九峡田小学校 (5) 荒川区立第一中学校 (1) 荒川区立第三中学校 (1)
荒川区立第四中学校 (1) 小金井市立小金井第一小学校 (6) 小金井市立小金井第三小学校 (6) 小金井市立小金井第四小学校 (6)
小平市立小平第九小学校 (5) 小平市立小平第十小学校 (5) 小平市立小平第十二小学校 (5) 小平市立小平第十五小学校 (5)
小平市立鈴木小学校 (5) 多摩市立北諏訪小学校 (6) 多摩市立多摩第一小学校 (6) 多摩市立聖ヶ丘小学校 (6)
多摩市立連光寺小学校 (6) 中央区立城東小学校 (6) 府中市立府中第二小学校 (5) 文京区立第十中学校 (1) 三鷹市立第二小学校 (6)
【私立・都立・その他】私立武蔵野東中学校 (1) 私立晃華学園小学校 (6) 芝浦工大附属中等部理化部、芝浦工大附属高等部理化部

静岡

御殿場市立高根中学校 (1)

第21回わたしたちの研究室参加校

小学校 19 校・中学校 12 校

【小学校】

甲府市立里垣小学校、南アルプス市立小笠原小学校、南アルプス市立大明小学校、甲斐市立双葉西小学校、中央市立玉穂南小学校
韮崎市立穂坂小学校、韮崎市立甘利小学校、山梨市立加納岩小学校、山梨市立山梨小学校、山梨市立八幡小学校、山梨市立岩手小学校
甲州市立菱山小学校、笛吹市立石和北小学校、身延町立下山小学校、富士吉田市立富士小学校、都留市立都留文科大学附属小学校
富士河口湖町立勝山小学校、駿台甲府小学校、山梨学院小学校

【中学校】

甲府市立南中学校、南アルプス市立若草中学校、山梨市立山梨南中学校、山梨市立山梨北中学校、山梨市立笛川中学校、甲州市立塩山中学校
甲州市立松里中学校、富士吉田市立富士見台中学校、大月市立猿橋中学校、丹波山村立丹波中学校、山梨大学教育学部附属中学校、駿台甲府中学校

山梨県立考古博物館 令和6年度イベント予定一覧【2024.3】

月	企画・特別展	ものづくり教室 ～原始古代の技に学ぶ～ 【高校生以上・一般】	ものづくり教室 ～チャレンジ博物館～ 【小中学生親子】	講演会・講座	祭り・その他
4	山梨の遺跡発掘展 2024 ～4/7	20・21 第1回 トンボ玉作り 【単独2回開催】	28 第1回 勾玉の首飾づくり		
5	「重要文化財指定25周年記念 一の沢遺跡出土品展」 4/20～6/16	18 第2回 縄文風陶器作り 〈春季企画展関連〉	26 第2回 縄文時代の女神 “いっちゃん”をつくろう 〈春季企画展関連〉	5 春季企画展 ギャラリートーク	3・4 第35回風土記の丘 こどもまつり（共催）
6		8・15 第3回 一の沢遺跡の土偶作り 【2回連続講座】 〈春季企画展関連〉	9 第3回 戦国時代の紙漉きで うちわづくり	2 第1回館長講座 15 第1回考古学講座 29 第2回考古学講座	30 山梨の七夕人形をつくろう
7		20 第4回 草木染め体験	21 第4回 縄文と弥生の土笛 づくり〈夏季企画展関連〉	13 第3回考古学講座 27 第4回考古学講座	共催 風土記の丘で 七夕飾り 6/29～8/10
8	「呪い（まじない）の世界」 7/13～9/1	24 第5回 青銅器作り ～ミニミニ銅鑄～ 〈夏季企画展関連〉	18 第5回 縄文時代の火起こし器を 作って火を起こそう	24 第5回考古学講座	
9	臨時休館 9/21～9/27	21 第6回 網代編みのかご作り 〈特別展関連〉	15 第6回 江戸時代の藍染め	1 第2回館長講座	7 風土記の丘で星を見る会 （共催）
10	第41回特別展 「縄文時代の 不思議な道具」 9/28～11/24	26 第7回 干支（巳）の土鈴 とミニチュア土器作り 〈特別展関連〉	6 第7回 弥生時代の石包丁 づくり	特別展記念講演会 【日程調整中】	13 秋のふれあいまつり（共催）
11	臨時休館 11/26～12/1	16・17 第8回 小形彩文土器作り①② 【3回連続講座】	10 第8回 縄文時代の石製 耳飾のペンダントづくり 〈特別展関連〉		4 樹木匠と学芸員の ガイドツアー（共催） 20 県民の日イベント 23 落ち葉で焼きいも！（共催）
12		7 第8回 小形彩文土器作り③ 【3回連続講座】	8 第9回 縄文と干支の土鈴 づくり	8 第3回館長講座	
1	第22回 わたしたちの 研究室・研究 成果展示会 1/25～2/23	11・18 第9回 縄文土器作り①② 【3回連続講座】	12 第10回 縄文土器をつくって 焼き上げよう① 【2回連続講座】		2・3 お正月イベント 13 古代米でもちつき大会 （共催） 25 第22回わたしたちの研究室 表彰式・研究発表会
2	山梨の遺跡 発掘展 2025 3/1～30	2 第9回 縄文土器作り③ 【3回連続講座】 8・9 第10回 青銅鏡形チョコレート作り 【単独2回開催】	2 第10回 縄文土器をつくって 焼き上げよう② 【2回連続講座】 16 第11回 縄文時代のかご づくり		
3		8 第11回 古代遺物の石けん作り	2 第12回 縄文風陶器づくり	16 第4回館長講座	9 春まつり

※特別展の準備・撤収および館内整備のため、9月21日（土）～9月27日（金）、11月26日（火）～12月1日（日）、令和7年1月14日（火）～19日（日）の間は臨時休館となります。このほか詳しい開催・休館情報は考古博物館のホームページ等でご確認ください。

※予定は変更になる場合がありますので、期日が近くなった段階でホームページをご覧ください。

※ものづくり教室や講座などの事前申し込みが必要なイベントは、開催日の約1ヶ月前から募集を開始します（定員になり次第終了）。

※ピンク字のイベント・ 枠の展示およびものづくり教室、各種講座・講演会、風土記の丘で七夕飾りの会場は風土記の丘研修センターになります。